

ちぎゅうのこどもほいくえん 年間テーマ『ゆめとこころを膨らまそう』

4月

つき たいよう (3.4.5 歳児)

ご入園・ご進級おめでとうございます

園庭の桜が満開になり、暖かな春の陽気が心地よい季節となりました。

宇宙館では、2歳半から6歳までの子どもたちが一緒に過ごします。

年齢の違う子ども達と一緒に過ごすことで、相手を思いやる気持ちや好奇心など社会性が身に付きます。

今後、掲示のボードやクラス便りなどで、子どもたちの育ちや活動の様子をお伝えいたします。よろしくお願いいたします。

お仕事の選択について

“自分がやりたいから選ぶ”を大切にしています。

選ぶことで考える力と責任も出てきます。

8:30頃 お仕事をする場所の選択

宇宙館（幼児棟）では、1階は「言語」と「日常生活の練習」のお仕事があります。2階は階段手前のお部屋から「数の部屋」、「日常生活の部屋」、「感覚・文化の部屋」があります。

こどもたちは、登園すると、ロッカーに荷物をしまい、手洗いをし、今日の日付にシールを貼ります。自分がやりたいお仕事のある階を選び、保育士に伝え、移動し、お仕事を始めます。

(人数把握のため、ネームプレートのボードやトランシーバーを使用し、安全に配慮しております。)

10:00頃 お散歩に行くこと・お仕事をするごとの選択

日付のボードには、散歩先の公園の写真、出発時間の掲示があります。

散歩に行く子どもたちは、時計を見て、片付けを始めます。

工程の長いお仕事を続けて行いたい子どもたちは、残ることを職員に伝えます。

春の歌



- 3歳児 「失敗なんてこわくない やりたいこといっぱい」
- 4歳児 「考えて工夫する 人の為にできること」
- 5歳児 「心を世界へ 貢献できる誇り」

新しいお友だち

5歳児 ゆうたくん

どうぞよろしく願っています。

茶道の体験

卒園するすいせい組からきんせい組にお茶のお運びをしていただきました。「おかしをどうぞ」「ありがとう」懐紙に載った和三盆の干菓子を受け取ります。

「鈴の形だね。」「甘くておいしい！」茶筌で立てたお茶を古帛紗と一緒に運んでくれます。「おちゃをどうぞ」子どもたちは1人ひとり職員と一緒に茶碗を回してから、お茶を飲みました。

「お茶、飲めちゃったよ。」「お茶おいしいね。」初めてのお茶の味を体験しました。



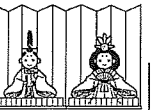
担任紹介

村山 香織(むらやま かおり) 赤川 美咲(あかがわ みさき)

並木 理華子(なみき りかこ) 小野 麻那美(おの まなみ)

そのほかの職員も保育に入ります。

主任・モンテソーリリーダー角田 彩(つのだ あや)



ひなまつり

節分後から、1階の言語の部屋では、ひな祭りの絵カードを出しました。写真と文字を合わせるお仕事です。「おだいらさま」「うだいじん」名前を覚えていました。

エントランスには、本物の雛人形を飾りました。子どもたちは間近で見て、たくさんの発見をしました。

また、7段の大きなひな人形を次大夫掘公園の民家園に見に行く体験をしました。

環境のご紹介

お仕事の分野は、主に日常生活の練習、感覚教育、言語教育、数教育の4つの分野があります。

〈日常生活の練習〉

日本の文化や日常の動きを通して、自分の思い通りに身体を動かしたり、表現するための活動です。ハサミ切り、洗濯、ボタン付け、イーゼルなど。

〈感覚教育〉

五感を洗練していく活動です。分類していくことで、知性が発達し、情緒が安定します。ピンクタワー、はめこみ世界地図など。

〈言語教育〉

教えこむことはしません。園では子どもが興味を持った瞬間を見逃さず、誘っていきます。砂文字板、春の野菜など季節や行事の絵カードなどを使用し、語彙の拡充に繋がります。

〈数教育〉

日常生活の練習、感覚教育、言語教育をたくさん体験した子どもたちに紹介しています。

子どもたちが楽しく取り組んで所作や細かい物の扱い方を習得しているため、細かなビーズを扱って数量を理解し、数字を書くことができます。

数の棒、ビーズとカードによる四則計算など。